

### 3 新幹線鉄道騒音・振動調査

#### 1 調査目的

「新幹線鉄道騒音に係る環境基準について」（昭和50年7月29日環境庁告示第46号）に基づく環境基準及び「環境保全上緊急を要する新幹線鉄道振動対策について」（昭和51年3月12日環大特第32号）に基づく指針値の達成状況を把握するため、県内の新幹線鉄道の沿線において騒音・振動の調査を行った。

#### 2 調査内容

##### (1) 調査期間

2021年5月から2021年12月まで

##### (2) 調査地点

###### ア 騒音

| 調査機関 | 調査地点数 |     |    | 調査地点所在地 |
|------|-------|-----|----|---------|
|      | 25m   | 50m | 合計 |         |
| 愛知県  | 23    | 23  | 46 | 9市 1町   |
| 名古屋市 | 8     | 0   | 8  |         |
| 豊橋市  | 4     | 4   | 8  |         |
| 岡崎市  | 4     | 4   | 8  |         |
| 一宮市  | 4     | 4   | 8  |         |
| 合計   | 43    | 35  | 78 | 13市 1町  |

###### イ 振動

| 調査機関 | 調査地点数 |     |     |    | 調査地点所在地 |
|------|-------|-----|-----|----|---------|
|      | 12.5m | 25m | 50m | 合計 |         |
| 愛知県  | 6     | 6   | 0   | 12 | 6市      |
| 名古屋市 | 0     | 8   | 0   | 8  |         |
| 豊橋市  | 1     | 1   | 0   | 2  |         |
| 岡崎市  | 0     | 4   | 4   | 8  |         |
| 合計   | 7     | 19  | 4   | 30 | 9市      |

##### (3) 調査方法

###### ア 騒音に係る環境基準の達成状況

昭和50年7月29日付け環境庁告示第46号「新幹線鉄道騒音に係る環境基準について」及び昭和50年10月3日付け環大特第100号環境庁大気保全局長通知「新幹線鉄道騒音に係る環境基準について」に定めるところによる。

###### イ 振動に係る振動指針値の達成状況

昭和51年3月12日付け環大特第32号「環境保全上緊急を要する新幹線鉄道振動対策について」に定めるところによる。

### 3 調査機関

愛知県、名古屋市、豊橋市、岡崎市及び一宮市

### 4 調査結果

#### (1) 騒音に係る環境基準の達成状況

78地点で調査を行った結果、59地点で環境基準を達成した（環境基準達成率75.6%）。

| 年度   | 距離        | 25m |    |    | 50m |    |    | 合計 |    |           |
|------|-----------|-----|----|----|-----|----|----|----|----|-----------|
|      | 地域類型      | I   | II | 計  | I   | II | 計  | I  | II | 計（達成率）    |
| 2019 | 調査地点数     | 30  | 9  | 39 | 28  | 5  | 33 | 58 | 14 | 72        |
|      | 環境基準達成地点数 | 14  | 9  | 23 | 24  | 5  | 29 | 38 | 14 | 52(72.2%) |
| 2020 | 調査地点数     | 30  | 9  | 39 | 26  | 4  | 30 | 56 | 13 | 69        |
|      | 環境基準達成地点数 | 20  | 9  | 29 | 25  | 4  | 29 | 45 | 13 | 58(84.1%) |
| 2021 | 調査地点数     | 33  | 10 | 43 | 30  | 5  | 35 | 63 | 15 | 78        |
|      | 環境基準達成地点数 | 17  | 10 | 27 | 27  | 5  | 32 | 44 | 15 | 59(75.6%) |

- (注) 1 距離は調査地点側の軌道中心からの距離を示している。  
 2 地域類型の区分及び環境基準は、10ページの参考を参照。

#### (2) 振動に係る振動指針値の達成状況

30地点で調査を行った結果、全ての地点で振動指針値を達成した（達成率 100%）。

| 年度   | 距離       | 12.5m | 25m | 50m | 合計(達成率)   |
|------|----------|-------|-----|-----|-----------|
| 2019 | 調査地点数    | 7     | 17  | 4   | 28        |
|      | 指針値達成地点数 | 7     | 17  | 4   | 28(100%)  |
| 2020 | 調査地点数    | 7     | 19  | 4   | 30        |
|      | 指針値達成地点数 | 6     | 19  | 4   | 29(96.7%) |
| 2021 | 調査地点数    | 7     | 19  | 4   | 30        |
|      | 指針値達成地点数 | 7     | 19  | 4   | 30(100%)  |

## 参 考

### 1 新幹線鉄道騒音の環境基準及び振動の指針について

(1) 新幹線鉄道騒音に係る環境基準 (昭和50年7月29日環境庁告示第46号)

新幹線鉄道騒音に係る環境基準の地域の類型の指定

(昭和52年4月30日愛知県告示第484号)

| 地域類型 |   | 環境基準   |
|------|---|--------|
| I    | 第1種低層住居専用地域、第2種低層住居専用地域、<br>第1種中高層住居専用地域、第2種中高層住居専用地域、<br>田園住居地域、第1種住居地域、第2種住居地域、準住居地域、<br>都市計画区域で用途地域の定められていない地域 | 70dB以下 |
| II   | 近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域  | 75dB以下 |

(2) 新幹線鉄道振動に係る指針 (昭和51年3月12日付け環大特第32号「環境保全上緊急を要する新幹線鉄道振動対策について」)

ア 70dBを超える地域について、緊急に振動源及び障害防止対策を講じること。

イ 病院、学校その他特に静穏の保持を要する施設の存する地域については、特段の配慮をするとともに、可及的速やかに措置をとること。

### 2 新幹線鉄道騒音振動の調査方法

(1) 騒音の調査方法 (昭和50年7月29日付け環境庁告示第46号「新幹線鉄道騒音に係る環境基準について」、昭和50年10月3日付け環大特第100号「新幹線鉄道騒音に係る環境基準」)

上り及び下りの列車を合わせて原則、連続して通過する20本の列車を測定し、各列車の騒音のピークレベルのうち上位半数の騒音値のパワー平均値を算出する。

(2) 振動の調査方法 (昭和51年3月12日付け環大第32号「環境保全上緊急を要する新幹線鉄道振動対策について」)

上り及び下りの列車を合わせて原則、連続して通過する20本の列車を測定し、各列車の振動のピークレベルのうち上位半数の振動値の算術平均値を算出する。